

指定管理者のモニタリングシート

1、基本情報			確認年月日: 令和7年11月21日
施設名	盛岡市立本宮老人福祉センター		
住所	盛岡市本宮四丁目38番26号		
指定管理者名	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	所管課名	長寿社会課
指定管理料(年額)	5,500,074円		
今回確認期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 11 月 21 日 まで (7 ヶ月間)		

2、業務の履行状況の確認について

(1)稼働実績(令和7年4月1日から令和7年10月31日)

項目		今期計画	今期実績
開館日数		360 日	214 日(7 ヶ月)
延べ利用者数	個人	0 人	0 人
	団体	219 人	1038 人
主要事業開催回数	主催講座(ゆいっこ講座)	10 回	6 回
	まちづくり事業(地域課題の取組)	5 回	4 回
	自主事業(高齢者ふれあい事業、交流事業)	3 回	3 回
	老人クラブ事業(輪投げ、グラウンドゴルフ、ポッチャ)	3 回	3 回
		回	回

(2)管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	○適・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	○適・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	○適・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	○適・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	○適・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	○適・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	○適・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	○適・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	○適・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	○適・要改善
	危機管理	
管理確保力	適正な人数の職員が配置されているか。	○適・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	○適・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	○適・要改善

(2)管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報	施設で取り扱う個人情報は、特記仕様書に基づき扱われているか。	○適・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	○適・要改善
	あらかじめ市に協議するべき事項について、適時に協議がされているか。	○適・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	○適・要改善

3、サービスの質の確認について

(1)サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	○適・要改善
	利用者への対応のマナーは適切か	○適・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	○適・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	○適・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	○適・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	○適・要改善
要望	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか	○適・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか	○適・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	○適・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	○適・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	○適・要改善

4、指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

・センターだよりを月2回発行し事業等の周知を図り利用者の増加に努めており、講座の案内を複数回掲載することで積極的な周知を心がけている。
・児童・老人・地区活動センターの合築館である特性を活かし、世代間交流事業、地域間のふれあい事業、地域住民相互の親睦交流などを重点とした地域活動を積極的に計画・実施している。
・住民のニーズに応じたサークルの育成(会員数増の呼びかけ)を積極的に行うとともに、地域貢献に取り組んでいる。
・主催講座以外にも、書道教室等の豊富な自主事業を行っている。

5、モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
・現在まで計画していた事業は、全て予定通りに実施してきたので、今年度の残りの事業も完全実施ができるように進めていきたい。 ・それぞれの事業に参加した地域の高齢者が安心安全で豊かな暮らしができるようにサポートしていきたい。	各項目において適切な管理運営が行われていることが確認できた。積極的に利用者の増加に努めていることに加え、三館合築の特性を活かした世代間交流、地域住民の交流を深める事業を実施するなど、工夫した運営が確認できた。また快適に利用できるよう環境整備、整理整頓に努め、利用者の利便性向上に向けた工夫が確認できた。 今後も高齢者等の生きがい活動等の拠点として、適正な管理運営に努めていただきたい。